

第 9 班

1. タイトル：過疎地域の活性化のために ～持続可能な地域社会の実現～
2. 報告書の概要：多くの過疎地域では、少子高齢化の進行による人口減少や若者の都会への流出など厳しい現状にあり、地域社会の活力低下、社会的機能維持の困難、そして地域コミュニティの衰退といった課題が生じている。こうした課題を解決するために、次の3つの柱からなる提言と8つの事業の提案を行った。
 - 【提言1】人財誘致
 - ①30歳の成人式『而立式』開催事業②「田舎」でワーホリ（ワーキングホリデー）事③「ハイブリッドな（半農半X的）生き方」提案・応援事業
 - ④空き家リノベーションプロジェクト
 - 【提言2】起業誘致
 - ⑤おいでよ！起業家のまち事業⑥ICTオフィス誘致支援事業
 - 【提言3】地域コミュニティ再生
 - ⑦「ジビエ・バル」プロジェクト⑧天の岩戸プロジェクト
3. 引用している事例：①島根県江津市（定住促進空き家活用事業、ビジネスプランコンテスト、NPO法人てごねっと石見との連携）、②島根県邑智郡美郷町（若者定住住宅入居制度等、ジビエ活用による地域活性化、田舎で生きる専門学校（＝「みさとかれっじ」）による起業支援、地域おこし協力隊などの外部人材の活用）、③徳島県（とくしまサテライトオフィスプロジェクト、④島根県（Shine（シャイン）2011 島根県ビジネスプランコンテスト、⑤公益財団法人しまね産業振興財団石見オフィス、島根県商工会連合会石見支所、公益財団法人島根定住財団石見事務所及び島根県西部県民センター（プロジェクト石見 2012～2013「プロジェクト石見プランコンテスト」）、⑥岡山県、笠岡市、新見市（おかやま備中・ビジネスプランコンテスト（2012））
4. アンケート調査の有無：無し